



パンジー

冬～春緑／多年草（一年草扱い）／地被類等
／草本植物／外来種・園芸品種



科名 スミレ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

花色が豊富で大きな花をつけるパンジーは花壇の定番。花の少ない冬から花をつけ、暖かくなるにつれ花数を増し5月頃まで咲き続ける。毎年多彩な園芸品種が作出されている。黄、青、紫、白、橙色など多彩な花色に加え淡い花色やフリルのついた花など新顔も登場している。



花(紫系)



花(赤茶系)



花(橙系)



花(白系)

Memo

ビオラとの違いは、花径が3cm以上あるとパンジー、以下であればビオラと称されることが多い。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
🌸 花期		■											■	
🍒 果実		(採種する場合以外、花殻は摘み取る)												
🌿 紅葉														
🌱 施肥		■ (開花中は液肥を継続)											■	
✂️ 剪定		(花殻と傷んだ葉の切除)												

好みの環境				
日当たり	陽	○	○	陰
土壌	乾	○	○	湿
寒さ	強	○		弱
暑さ	強		○	弱
潮風	強	○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント 日当たりと水はけがよく肥沃な場所に植えるとよく咲き続ける。ビオラに比べ冬の花数は少ないが、花が大きいいため豪華な花壇になる。冬から植えた場合は水切れして乾燥しないように維持するとよい。

剪定 花期が長いため、花殻を付けておくと株に負担がかかる。咲き終えた花殻は付け根から切除すると見栄えも良くなる。同時に、10日に1度程度液肥を与えるとよく咲き続ける。

病虫害 春先にナメクジにより花が食害を受けることがある。[ツマグロヒョウモン](#)（タテハチョウの一種）の幼虫の食草。